

【大会要項】

1. 種目 親子ダブルス
 - (1) 小学3年生以下と父親の部 子供の性別は問いません。
 - (1) 小学3年生以下と母親の部 子供の性別は問いません。
(残念ですが今回の大会では応募組数が規定数に達しなかったため実施しません)
 - (1) 小学3年生以下と父親の部 子供の性別は問いません。
 - (2) 小学6年生以下と母親の部 子供の性別は問いません。
 - (3) 中学生以下の部 男子 子供と親がともに男性に限ります。
 - (4) 中学生以下の部 女子 子供と親がともに女性に限ります。
 - (5) 中学生以下の部 混合 子供と親の性別は問いません。
 - (6) 高校生以下の部 男子 子供と親がともに男性に限ります。
 - (7) 高校生以下の部 女子 子供と親がともに女性に限ります。
 - (8) 高校生以下の部 混合 子供と親の性別は問いません。

※小学生以下は子供の性別は問いません。
※中学生以下混合と高校生以下混合は子供と親の性別は問いませんがミックスであることが必要です。
2. 期日 2024年8月4日(日)、10日(土)、雨天の場合は順延。
3. 参加資格 横浜市内在住、在勤、在学、横浜市テニス協会加盟団体会員のいずれかでペアが親子であること。
※祖父母と孫でも参加することが出来ます。申し込み書にその旨を記載願います。
4. 使用球 2球使用。ボールチェンジはありません。
5. その他
賞品(商品券、テニス用品など)も用意しましたが賞品は順位にかかわらず抽選にて差し上げます。ベスト4以上を表彰しますが、ドロー数により1位もしくは2位以上のみ表彰となる場合があります。

【注意事項】

1. 本大会は、すべてのプレーヤーを公平に取り扱います。
2. 出場選手はドロー記載の所定時間の10分前までにテニスプレーのできる準備をして(ダブルスの場合ペアで)受付に届け出てください。ドロー記載の所定時刻に遅刻した場合は直ちに棄権とみなします。
3. 天候により試合の有無不明の場合も定刻までに参集してください。(午前11時までに最終決定をします)使用コートは砂入り人工芝ですので、天候が回復すれば試合は時間をずらして行なうことがあります。なお、各会場公園事務所への試合開催の有無について電話での問い合わせはしないでください。
4. 1セットマッチ(6-6タイブレーク)によるトーナメント。ただし、高校生以下女子の部はラウンドロビン(4ゲーム先取3-3タイブレーク)で行います。
5. 試合はセルフジャッジとします。「セルフジャッジについて」をご覧ください十分ご理解の上トラブルのないようフェアに試合を進めてください。決勝戦はソロチェアアンパイアをつけたり会場にロービングアンパイアを配置したりする事があります。
6. 試合時の着衣はテニスウェアとします。
7. ウォーミングアップ時間は当日の初戦は5分以内、2戦目以降はサービス練習ひとり8球以内として直ちに試合を行ってください。(前の試合がWO勝ちで試合をしなかった場合ウォーミングアップができます)
8. 次回の試合の日程は必ず各自で確認してください。
9. 本大会はスポーツ障害保険に加入していますので、プレー中にケガをされた方は、コートレフェリーに申し出てください。
10. コート内に飲み物を持ち込むときは飲口がキャップで封印可能なボトルとしてください。
11. 会場にはゴミ箱の設備がありません。会場で発生したゴミは各自お持ち帰りいただくようお願い致します。ゴミ箱の設備のある会場でも本大会の関係者はゴミの持ち帰りにご協力下さい。
12. 盗難予防のため貴重品は各自責任を持って管理してください。持ち物の紛失、盗難に関し公園管理事務所および横浜市テニス協会は責任を負いかねますので予め御了解ください。
13. 試合が終わったら勝者はただちにスコアをロービングアンパイアに報告しあわせて使用済みボールをかごに返却してください。
14. **山手・岡村・谷本公園は特に駐車場が狭いので自家用車での来場はご遠慮下さい。**
富岡西公園は、大会参加者の駐車場利用は禁止されています。公共交通機関をご利用ください。

【試合前の準備とセルフジャッジについて】(チェアアンパイアのつかない試合規則から)

1. ウォームアップの前にトスをする。(トスの勝者はサービスまたはレシーブを選択するかコートのエンドを選ぶ事ができる。勝者がサービスまたはレシーブを選択した場合敗者はエンドを選び、エンドを選んだ場合サービスかレシーブかを選ばなければならぬ。また勝者は敗者にどちらかを選ばせる事もできる。ウォームアップ時間は厳密に守る。)
2. 判定は以下に行う(ダブルスの判定はペアの一人の選手が行えば成立する)
 - ・アウト、フォールト、サービスの“ネット”の判定は瞬間的に相手に聞こえるような声とハンドシグナルで行なう。
 - ・相手の打ったボールがインかアウトかははっきりしない場合はインと見なして試合を続行する。(レットにしてはならない)
 - ・相手コート上のボールの判定は相手にまかせ、たずねられないのに口を出さない。
 - ・判定について観客や相手以外のプレーヤーの助けを求めてはならない。
3. サーバーは新しいポイント、新しいゲームの始まる前に必ずレシーバーに聞こえるような大きな声でスコアをアナウンスする。
4. スコアボードのあるコートではエンドチェンジのときにスコアの更新をする。(できれば各ゲーム毎に更新する)選手名のないスコアボードでは上をドローナンバーの若いプレーヤー・チームのスコア、下を数の多いプレーヤー・チームのスコアとする。
5. 選手間で解決できないトラブルが生じたときはロービングアンパイアまたはレフェリーに申し出る。
(上記以外のルールは最新の「JTA テニスルールブック」に準拠して行います)